

 $\longrightarrow$ 

Certification Exam Guide

# SALESFORCE 認定アドミニストレーター

Winter '22

# 目次

Salesforce 認定アドミニストレータープログラムについて	1
セクション 1. 受験ガイドの目的	2
セクション 2. 対象者について: Salesforce 認定アドミニストレーター	3
セクション 3. 試験について	4
セクション 4. 推奨トレーニングと参考資料	5
セクション 5. 試験範囲	6
セクション 6. 認定資格の更新	10

# SALESFORCE 認定アドミニストレータープログラムについて

Salesforce 認定アドミニストレーター資格は、Salesforce 管理者としての経験を持つ個人を対象 としています。このプログラムは、Sales Cloud、Service Cloud、Collaboration Cloud において、 アプリケーション、エンドユーザが利用できる機能、システム管理者が利用できる設定および管 理のオプションを幅広く網羅します。

プログラムの基本の認定資格が、Salesforce 認定アドミニストレーターです。この認定資格は、Salesforce の実装管理に使用する機能に焦点を当てています。そして、その上位に位置付けられる認定資格が、Salesforce 認定上級アドミニストレーターです。この認定資格は、Salesforce 設定のメンテナンスを熟知し、管理ベストプラクティスの知識を示すことができ、高度な機能を使用してビジネスのさまざまな課題を解決できる Salesforce 認定アドミニストレーターを対象とします。

# セクション 1. 受験ガイドの目的

この受験ガイドは、Salesforce 認定アドミニストレーター試験に合格する準備として必要なことを確認していただくために作成されています。このガイドでは、Salesforce 認定アドミニストレーター試験、推奨トレーニングおよび資料、試験の目的に関する詳細なリストなど、受験者が合格点に到達するために役立つ情報をご紹介します。Salesforce.com では、合格の可能性を高めていただくために、実務経験、コースへのご参加、自己学習を組み合わせることを強く推奨します。

# セクション 2. 対象者について: SALESFORCE 認定アドミニストレーター

Salesforce 認定アドミニストレーターは、Salesforce システム管理者としての経験があり、後述の試験の目的に示されるスキルおよび概念を実践的に応用したことがある方を対象としています。受験者は、エンドユーザが利用できる機能と Salesforce システム管理者が利用できる設定オプションについての一般的な知識が必要です。また、Salesforce の最新機能を使用して、Salesforce 組織の維持、一般的なビジネス要件への対応、管理機能の実行を行う能力が必要です。受験資格があるのは、Salesforce.com または認定パートナーのトレーニングセンターで実施される「Salesforce 管理 I - 基本機能を習得しよう [前編]/[後編]」 (ADM201) を修了しているか、それと同等の経験と知識をお持ちの方です。さらに、Salesforce システム管理者として 6 か月以上の経験があり、試験範囲に示される課題を正しく実行できる必要があります。

# セクション 3. 試験について

Salesforce 認定アドミニストレーター試験の詳細は次のとおりです。

- 内容: 多肢選択/複数選択方式の 60 問\*
- 試験の所要時間: 90 分
- 合格点: 65%
- 受験料: 20,000 円(税抜)
- 受験方法: テストセンターにおける監督下の試験、またはオンライン環境における監督下の試験。受験 方法の詳細については、<u>こちら</u>をクリックしてください。
- 参考資料: 試験中は、印刷物やオンライン資料は参照できません。
- 前提条件: なし。ただし、コースへの参加を強く推奨します。

# セクション 4. 推奨トレーニングと参考資料

この試験の準備として、実践経験、トレーニングコースの修了、Trailhead トレイル、この受験ガイドの試験範囲セクションに示す分野の自己学習を組み合わせることを推奨します。

この試験に推奨される自習教材は次のとおりです。

■ Trailmix: 【Salesforce 公式】認定アドミニストレーター資格 対策

Trail: Study for the Administrator Certification Exam

Superbadge: Lightning Experience Reports & Dashboards Specialist

Superbadge: <u>Business Administration Specialist</u>

Superbadge: <u>Security Specialist</u>

集合研修に申し込む、またはオンライントレーニングを開始するには、Salesforce アプリケーションの画面右上 (ログインが必要) の [**ヘルプ & トレーニング**] リンクをクリックして、必要なコースを検索してください。Salesforce を利用されていないお客様は、<u>こちら</u>から集合研修コースにお申し込みいただけます。

この試験では、次の集合研修トレーニングを推奨します。

- Salesforce 管理 I [前編] (ADX201-1) / [後編] (ADX201-2)
- 認定アドミニストレーター試験ポイントスタディ(CRT101)

オンラインのドキュメント、ヒント集、ユーザガイドを参照するには、受験ガイドの試験範囲セクションに示されているトピックを検索し、これらのトピックに関連する情報を学習することを推奨します。ドキュメント、ヒント集、ユーザガイドは、[**ヘルプ & トレーニング**] からもアクセスできます。

Trailhead トレイルにはこちらからアクセスできます。

この資格については公式サイト 認定資格 Trailmix をご確認ください。受験者にとって必須となる Trailhead 学習を念頭に組み込んでいます。

## セクション 5. 試験範囲

Salesforce 認定アドミニストレーター試験では、以下の目的に関する受験者の知識とスキルを評価します。受験者は、Salesforce システム管理者としての実践経験と、次の各機能を実際に利用した経験が必要です。

#### 組織の設定

- 組織の設定にある情報を説明する (例: 会計年度、営業時間、通貨管理、デフォルト設定)
- 管理者が制御するさまざまな UI 機能の違いとその影響を把握する (例: UI 設定、検索設定、リストビュー、ホームページレイアウト)



#### ユーザの設定

- ユーザを設定、管理する手順を明確にする (例: ライセンスの割り当て、パスワードのリセット、ユーザアカウントのロックの解決)
- ユーザアカウントの有効、無効または凍結について理解する



#### セキュリティとアクセス

- 組織のセキュリティのさまざまなオプションについて説明する (例: パスワード、 IP 制限、アイデンティティ確認、ネットワーク設定)
- 与えられたシナリオに従って、Salesforce の共有モデルの機能に基づいた適切なセキュリティ制御を適用する (例: 組織の共有設定、ロールとロール階層、共有の直接設定、共有ルールと公開グループ)
- 与えられたシナリオに従って、カスタムプロファイルや権限セットの適切な使用方法を判断する
- コミュニケーションテンプレート、ダッシュボード、レポートのフォルダの構成方法について説明する



#### 標準オブジェクトとカスタムオブジェクト

- 標準オブジェクトのアーキテクチャとリレーションモデルを説明する
- カスタムオブジェクトと標準オブジェクトで、項目、ページレイアウトを作成、削除、カスタマイズする方法や、項目を削除した場合の影響を説明する
- 与えられたシナリオに従って、カスタムオブジェクトと標準オブジェクトのページ レイアウト、レコードタイプおよびビジネスプロセスを判断する



#### 営業アプリケーションとマーケティングアプリケーション

- 与えられたシナリオに従って、セールスプロセスの機能と影響を特定する
- 与えられたシナリオに従って、営業効率向上に役立つ適切な機能を特定する
- 商品と価格表はどのようなときに使用すべきか説明する
- リードの自動化機能やキャンペーンの管理方法を説明する
- Salesforce コンテンツの機能を説明する



#### サービスアプリケーションとサポートアプリケーション

- ケース管理の機能を説明する (例: ケースのプロセス、ケース設定、ケースコメント)
- 与えられたシナリオに従って、ケース管理の自動化の方法を特定する (例: ケースの割り当て、自動レスポンス、エスカレーション、Web-to-ケース、メール-to-ケース、ケースチーム)



- Salesforce ナレッジの機能を説明する
- Experience Cloud サイトの機能を説明する

#### SALESFORCE 認定アドミニストレーター

#### 活動の管理

- 活動管理の機能を説明する (例: ToDo、行動、公開カレンダー、複数日の行動の管理)
- Chatter の機能を説明する (例: フィード、グループ、フォロー、セキュリティ)



#### データの管理

- データをインポート、更新、転送、一括削除する場合の考慮事項を説明する (例: CSV ファイル、データ品質、項目の照合、レコード ID、外部 ID、重複レコード)
- 与えられたシナリオに従って、データ管理のツールとユースケースを特定する (例: データローダ、データインポートウィザード)
- データ検証ツールの機能と影響を説明する
- データバックアップのさまざまな方法を説明する (例: エクスポートサービス、エクスポート、データローダ)



#### 分析 - レポートとダッシュボード

- レポートの作成またはカスタマイズ時に利用できるオプションを説明する (例: レポートタイプ、レポート形式、項目、データの集計、データの絞り込み、 グラフ、スケジュール、条件付き強調表示)
- レポートにおける共有モデルの影響を説明する
- ダッシュボードの作成および変更時に利用できるオプションを説明する (例: ダッシュボードコンポーネント、データソース、グラフの種類、スケ ジュール、実行ユーザ)
- カスタムレポートタイプの機能を説明する



#### ワークフロー/プロセスの自動化

- 与えられたシナリオに従って、ワークフロー/プロセスの機能を使用した適切な自動化ソリューションを特定する
- 承認プロセスの機能とユースケースを説明する

## デスクトップとモバイルの管理

- Salesforce モバイルアプリケーション の機能を説明する
- Salesforce Lightning for Outlook のインストールと同期のオプションを説明する

# **APPEXCHANGE**

AppExchange アプリケーションのユースケースを特定する



## セクション 6. 認定資格の更新

Salesforce の資格を保有する利点の 1 つに、新製品のリリースについて常に最新の情報を入手で きることが挙げられます。リリース試験は、優秀な Salesforce 認定エキスパートであるために必 要とされる最新の情報を受験者が有することを確認する目的で実施されます。

**努力して手に入れた資格を失効しないようご注意ください!** 資格を取得した後、期日までにす べての更新要件を満たさないと、資格を失効します。この資格を維持するには、Trailhead で提 供されるモジュールを完了する必要があります。

認定資格の維持に有用なリソースをブックマークください:

- Maintenance Exam Due Dates (更新試験の期日)
- Overall Maintenance Requirements (認定資格維持の概要)
- Certification Expiration Details (認定資格の有効期限詳細)

#### TRAILHEAD について

Trailhead は Salesforce エコノミーへのパスです。 Trailhead では、あなたの会社を変革したり、キャリアを伸ばす資格を獲得した り、一緒に学び続ける先駆者 Trailblazer のグローバルな動きに繋がるために必要なスキルを楽しく学べます。

